

製造業のビジネスチャンスが見える
モノづくり最新情報サイト
じゃぱんお宝にゅ〜す
<https://japan.otakaraneews.com>

じゃぱんお宝にゅ〜す

モノづくり現場の未来を見つめる
製造業応援サイト
じゃぱんお宝WEB新聞
最新情報満載！好評配信中！

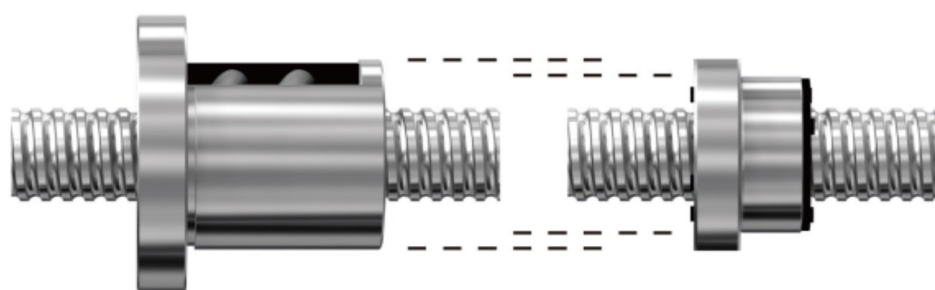
THK 軸端末完成品・精密ボールねじ受注開始

軸端末完成品・精密ボールねじ「SDA-VZ形」 ねじ軸の端末をサポートユニットに合わ標準化 コンパクトなナット外径で装置の小型化実現

ねじ軸径φ10～φ25
151形番ラインナップ

THK株式会社(東京都港区、社長：寺町 崇史氏)は、軸端末完成品・精密ボールねじ「SDA-VZ形」の受注を開始する。

「SDA-VZ形」は、ねじ軸の端末形状をサポートユニットに合わせて標準化した精密ボールねじ。軸端は加工済みのため短納期対応が可能。しかも、高速性、コンパクト形状を有し、幅広い市場ニーズに応えるため、計151形番(ねじ軸径φ10～φ25)の豊富なバリエーションを取り揃えている。同時に、これまでのサポートユニットと比較し、ボールねじの更なる低軸心化を実現するサポートユニット「EK-L/EF-L形」を



既存精密ボールねじ

SDA-VZ

新たにラインナップした。

「SDA-VZ形」と組み合わせることで、組付け部周辺の設計が容易になり、大幅な設計工数の削減が可能。半導体製造装置から各種搬送装置まで、幅広い分野の自動化設備のコンパクト化に貢献する。同社は今後も、一般産業機械から精密機械、そして高精度な工作機械まで、幅広い装置の高性能化に貢献

する。

安定したトルクで 高速使用が可能

軸端末完成品・精密ボールねじ「SDA-VZ形」は、ボールを接線方向にすくい上げる方式を採用することで、最高回転数5,000min-1(DN値：10万)を

実現し、長期間での高速駆動でも安定したトルクを得ることができる。

コンパクト形状 省スペース設計に最適

従来の精密ボールねじと比較して、外径比が最大30%小さくなるため、装置のコンパクト化に貢献する。

低軸心用サポート ユニットに対応

これまでのサポートユニットと比較し、ボールねじの更なる低軸心化を実現する構造。装置全体のコンパクト化だけではなく、LMガイドのサイズダウンやLMガイド取付部(ベース部)の加工を減らすことにも寄与する。
(※資料提供：THK)

